

令和 5 年 7 月における市内小・中学校の事故等の報告について

○ 定例教育委員会で報告する基準

次の事故・事件等について発生した場合は、教育委員会に報告する。

- ① 事故では、特に首から上の怪我、骨折や縫合のあった怪我等、医療機関において処置された案件
- ② 事件・問題行動では、指導室として特に今後の動向が危惧される案件

<小学校> 事故等 2件

発生日	発生場所	管理	学年	事故等の概要
① 7/7 (金)	通学路	内	1	【前額部の打撲及び擦傷】 ・当該児童は、登校時に関係児童と鬼ごっこをしていた際に、当該児童の急な飛び出しにより、歩道を通行していた自転車と衝突した。衝突時に自転車のハンドル部分に前額部をぶつけ、転倒した。 ・病院で受診し、前額部の打撲及び擦傷の診断を受けた。
② 7/13 (木)	体育館	内	4	【頰椎椎間板症】 ・当該児童は、体育の授業中、後転の練習をしていた際にバランスを崩し、首を痛めた。 ・病院で受診し、頰椎椎間板症の診断を受けた。

<中学校> 事故等 3件

発生日	発生場所	管理	学年	事故等の概要
① 7/20 (木)	体育館	内	3	【左眼下頬切創】 ・当該生徒は、保健体育科の授業において、バレーボールのサーブ練習中に関係生徒が打ったボールが左側頭部に当たった。 ・当該生徒は眼鏡をかけており、ボールが当たった際に眼鏡の金属部分で左眼下頬を切った。 ・病院で受診し、左眼下頬切創の診断を受けた。
② 7/27 (木)	有明テニスの森	内	1	【熱中症】 ・当該生徒は、部活動における大会の試合中に、体調に異変を感じた。 ・回復が見込めないため救急搬送を行い、病院で受診し、熱中症の診断を受けた。
③ 7/27 (木)	有明テニスの森	内	2	【熱中症】 ・当該生徒は、部活動における大会参加中、試合前に体調に異変を感じた。 ・回復が見込めないため救急搬送を行い、病院で受診し、熱中症の診断を受けた。